

第2回 学校運営協議会記録

司会 副校長 記録 秋山

出席者:学運協会長 山下 委員 安樂 大井 鈴木与徳 古田 八木 若山

(1) 校長より

体調不良により欠席

(2) 運動会について(運動会実行委員長:K 教諭)

- ・テントをお借りする等大変お世話になります。
- ・今年度も、ビデオ配信はせず、熱中症対策に留意しながら行いたいと考えております。

(3) 職員・保護者・地域交流会について

【委員 A】「学校と地域・保護者との交流できる場所づくり」という趣旨に合ったものを検討する。

【委員 B】火や煙が起きるものは難しい。作った野菜などを一緒に食べるなどの取組であれば可能ではないか?(ふれあい給食のような形のもの)日も決めやすい。

【委員 C】5年生が水田学習でお世話になっている里山クラブの方をお招きするなど、地域でお世話になってなった方をお呼びするのもよいのではないのでしょうか。

【委員 D】給食であれば、どれぐらい前から計画に組み込むことが可能なのでしょうか

【副校長】およそ1ヶ月前くらいには計画に組み込むことが可能かもしれない。

【委員 E】保護者の交流会なものも行ってみるのもよいのではないか。

【委員 F】全体に呼びかけるのはまだ難しいような気がします。

【委員 G】当初の予定の芋を活用するとなると、そろそろ購入しなければならない

芋を活用し、できたものを交流会形式で食べるという案で仮決定した。

※～仮の理由～学習のカリキュラムの中に組み込めるか、学校側で確認してから、本決定とすることに決まった。

今回の規模は、学運協・ボランティア・秋葉会までとすることで決定した。

収穫後、平日のいつの時期に行うのかについては、また検討することで決定した

(4) サマースクールについて(委員 A) ※資料参照

- ・昨年度の傾向を見ると、募集の締め切りが早すぎると、まだ各家庭で夏の予定が決まっておらず、決定後キャンセルが相次いだため、締め切る日時を見直す。
- ・昨年度までの「一教室20名」のルールは継続されるのか?

(副校長) 30名(保護者同伴の場合は15組)までとします。

- ・基本は無料が望ましいが、どうしても材料費がかかり有料になる場合は、保護者同伴で支払って受講という形とする。

- ・中学生のボランティアが参加することは可能か？
(副校長) 可能ではあるが、昨年度同様夏季補習の時期であると望ましい。
- ・今年度も災害や疫病により中止になる場合がある
- ・今年度も、体育館、校庭は使えないものとする
- ・今後、講師の募集を募り、講師登録のメ切は5月31日(金)とする。

サマースクールの運営要項については、以上の内容について承認された。

教員も含め、多くの講座が出るようご協力お願いいたします。

(5) ボランティア活動について(含:活動報告)

【委員 C】図書ボランティア…現時点35名の登録あり【今後も募集を続けていく予定】

今後も増える見込み。

花壇ボランティア6名、外国語4名、交通安全ボランティア9名の申込みあり

今後、様々な計画を練っていく予定。

【委員 D】5月14日(火)に花壇ボランティアで運動会前の植栽を整えることを行います。

放課後子ども教室は、今後は月・水・金の放課後の時間に検討をする予定。

(6) 意見交換・質疑

【委員 E】青少対の総会があります。

田植えを行った際に昨年度ボランティアが集めることに苦勞した。

クリーンデー(中学校集合・中学校解散)も行う予定。

青少対の年間予定等をメールで送信いたしますので、ご確認ください。